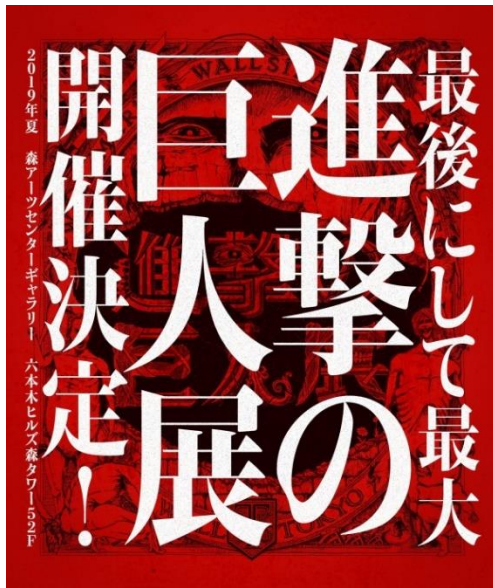


2019年、人類はいまだかつてない衝撃を知る。 「進撃の巨人展 final」開催決定！ 7月5日より、六本木ヒルズにて。

「進撃の巨人展 final」公式WEBサイト
<http://www.kyojinten.jp>

『別冊少年マガジン』で連載中の人気漫画「進撃の巨人」。
2014年に上野の森美術館にて、初めてとなる原画展「進撃の巨人展 WALL TOKYO」を開催し、25万人を超える動員を記録しました。
そして2019年夏、「進撃の巨人展 final」として、5年ぶりとなる原画展を開催します。
原作の世界を体感できるコンテンツや新しいキャラクター音声ガイド、前回を超える数の原画展示など、物語の核心に迫る衝撃の体験が、六本木を襲う。
展示内容の詳細については、公式SNSにて随時発表いたします。
開催期間は、2019年7月5日(金)～2019年9月8日(日)まで。
会場は、森アーツセンターギャラリー(六本木ヒルズ森タワー52階)にて。



最新情報

公式WEBサイト : <http://www.kyojinten.jp/>
Twitter : <https://twitter.com/kyojinten>
Facebook : <https://www.facebook.com/kyojinten/>
Instagram : <https://www.instagram.com/kyojinten/>

クレジット

※画像をご掲載いただく際には、以下コピーライト表記の記載をお願い申し上げます。

©諫山創／講談社

「進撃の巨人」について

コミック累計発行部数は7800万部を超え、全世界18言語・180カ国以上で出版されるなど、日本のみならず世界中に衝撃を与えつづける作品(現在1～27巻、講談社刊)。その魅力は、作者・諫山創の描き出す物語世界。人類を捕食する謎多き「巨人」、巨人の侵入を阻む高い「壁」に囲まれた人類の居住地、巨人に対抗するために開発された「立体機動装置」、…などの独創的モチーフは、一読した読者の心を離さない。アニメやゲームはもちろん、映画やCM、多数の企業とのコラボレーション企画など、影響はあらゆるメディアに広がりを見せており、今や、日本で最も読まれている漫画と言っても過言ではない。